

#### 4. 情報社会における安心・安全

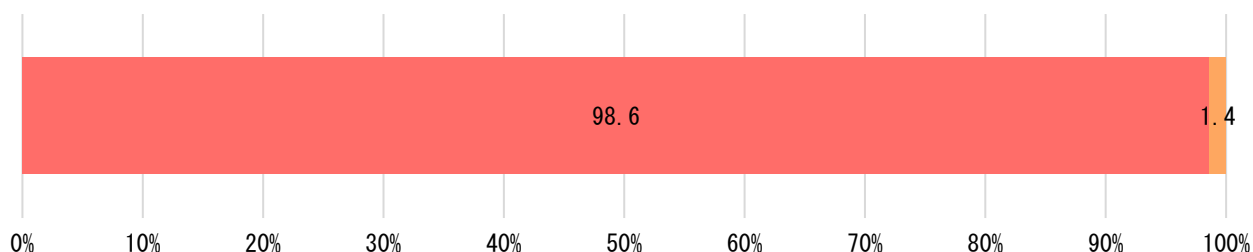
##### (1) SNSの利用状況

問42 SNS (LINE、YouTube、X (旧Twitter)、Instagram、TikTok等) を利用していますか。

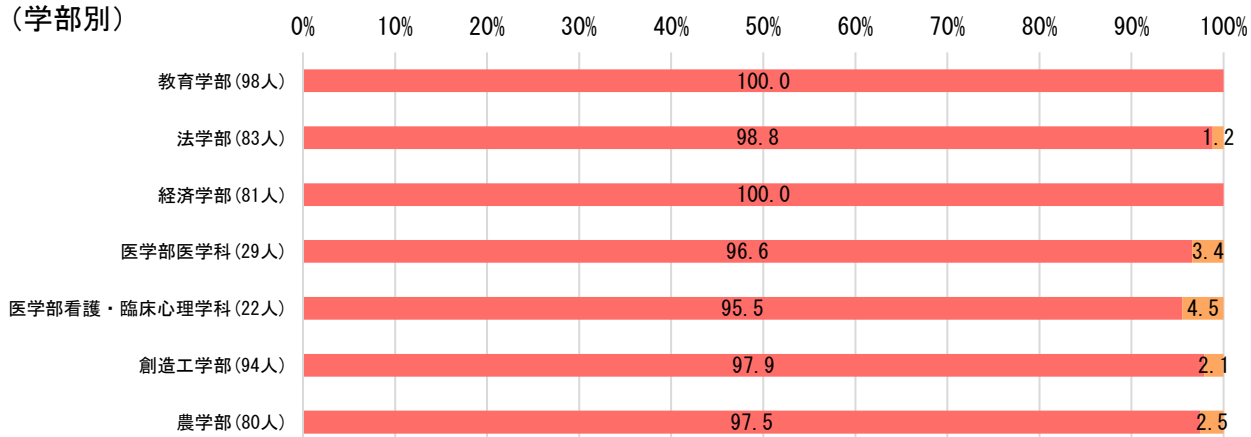
コミュニケーションのツールとして、電話やメールからSNSが主役になっていることは明白です。一方で、SNSを通じたトラブルも新しく生まれた現象であり、その正しい利用方法について、倫理的内容も含めて知っておく必要があります。また、過度の依存は健康を損なう恐れがあるので注意が必要と思われます。

■ 利用している                      ■ 利用していない

##### 【全体(487人)】



##### (学部別)



##### (入学年度別)



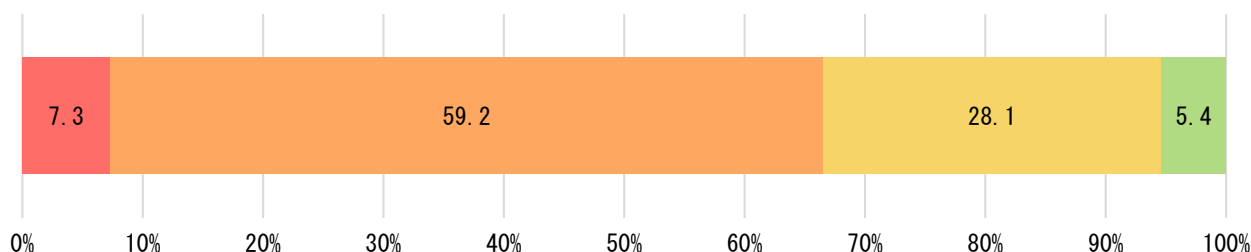
## (2) SNSの利用時間

問43 SNSを1日にどの程度使用していますか。

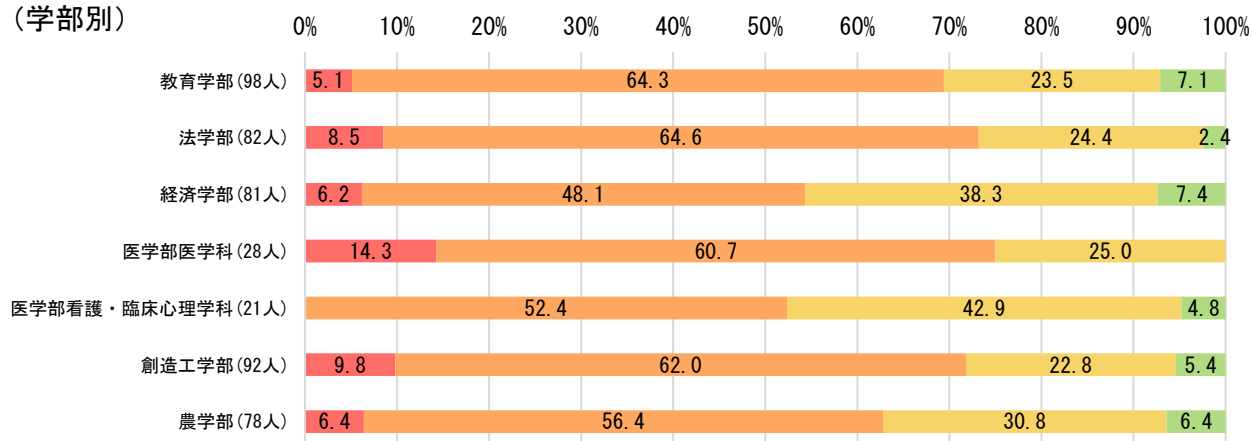
大学生の平日のSNS平均利用時間は4時間であり、本学学生が特別に利用が多いわけではありませんでした。前回調査に比べ、利用時間が短くなる傾向にある一方で、7時間以上と回答した学生が一定数おり、トラブルに巻き込まれたり、健康を損なうことがないように注視する必要があります。

■ 1時間未満      ■ 1時間～3時間      ■ 4時間～6時間      ■ 7時間以上

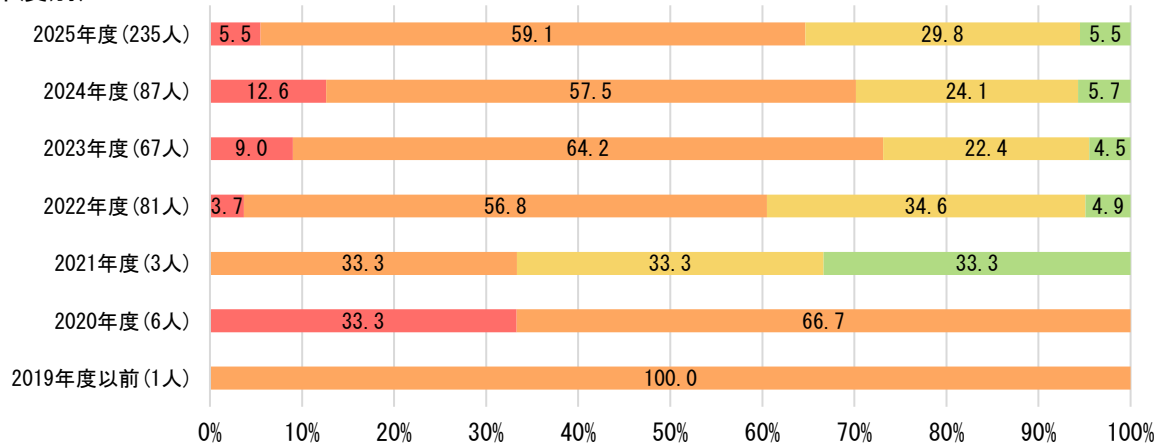
### 【全体(480人)】



### (学部別)



### (入学年度別)



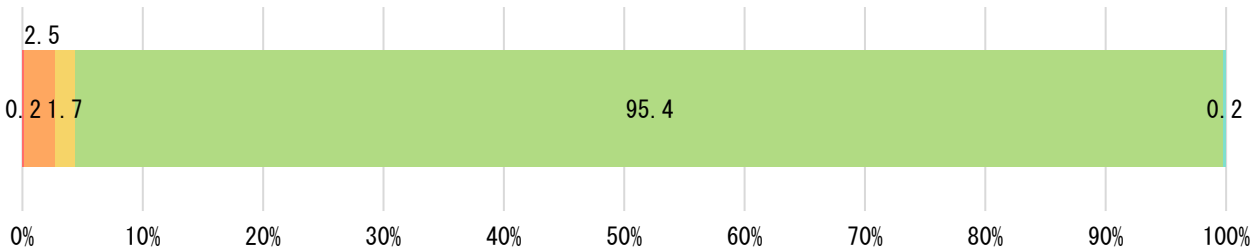
### (3) SNS上でのトラブル

問44 SNSを使用する上で、以下のようなトラブルにあったことがありますか。

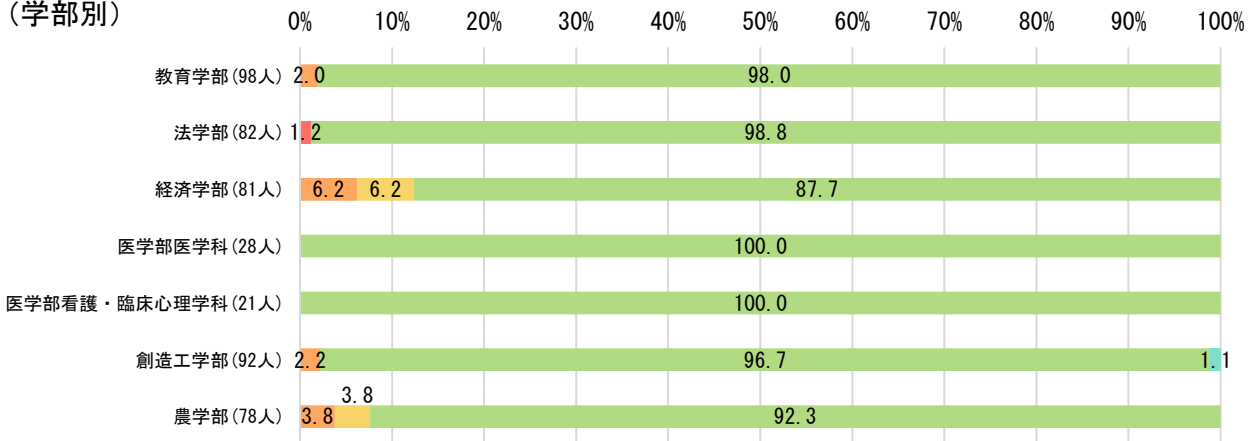
前回同様、大半の学生がトラブルにあったことはないと回答している一方、約4%の学生がSNS上でのトラブルに巻き込まれたと回答していることから、インターネットの利便性や危険性を理解し、情報を適切に活用するための知識や能力を身に着けることは重要であると考えられます。

- SNSへの投稿から個人情報が特定された
- SNS上で知り合った人とトラブルがおきた
- アカウントを乗っ取られ、覚えのない記事等を投稿された
- SNS上でのトラブルに巻き込まれた
- その他
- トラブルにあったことはない

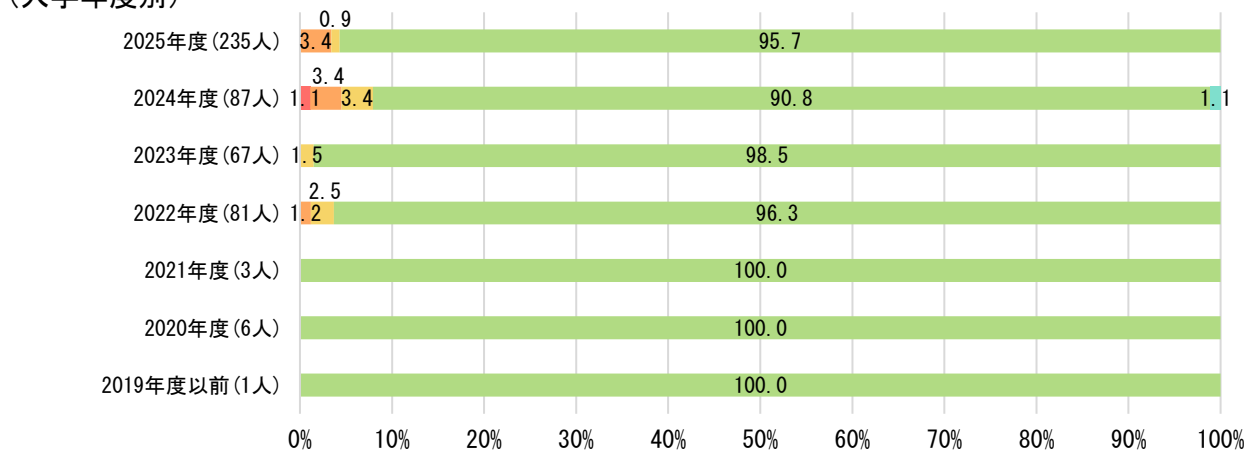
#### 【全体(480人)】



#### (学部別)



#### (入学年度別)



問45 問44で、「その他」を選択した方はその内容を記述してください。

教育学部

[ 回答無し ]

法学部

[ 回答無し ]

経済学部

[ 回答無し ]

医学部医学科

[ 回答無し ]

医学部看護・臨床心理学科

[ 回答無し ]

創造工学部

[ ・作成したSNSアカウントがすぐに凍結される ]

農学部

[ 回答無し ]

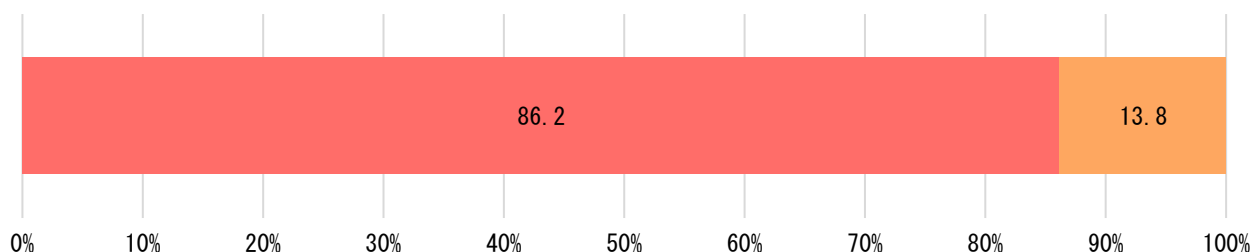
#### (4) 生成AIについて

問46 「ChatGPT (チャットGPT)」など、生成AIを知っていますか。

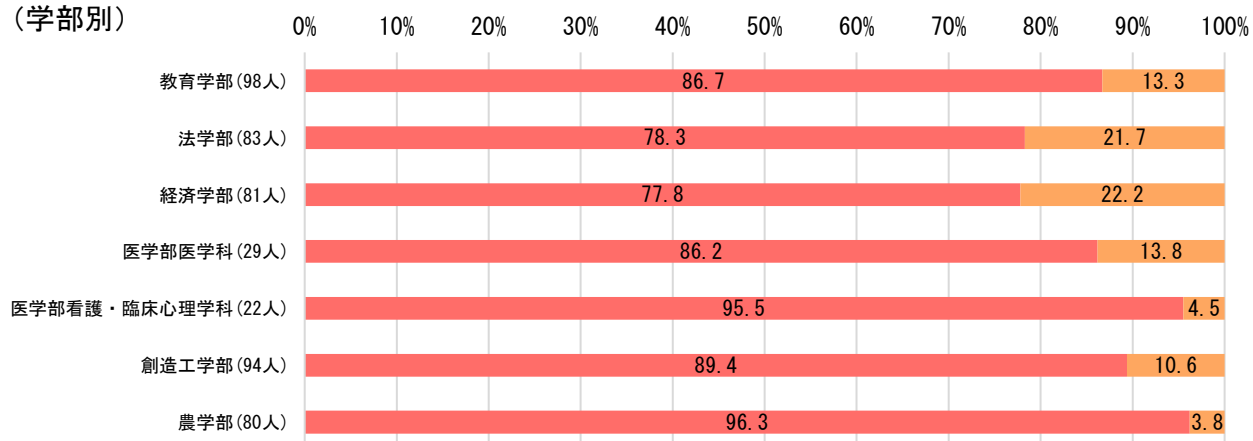
近年、急速な普及を見せており、当たり前のように活用されるようになった生成AIですが、やはり、実際に使ったことがあるという回答は、前回調査の約30%から約86%に増加しています。情報の正確さや著作権などの問題はありますが、メリットも多く、正しい理解と適切な利用が望まれます。生成AIの導入には、リスクを理解した上で、セキュリティ対策やルールの整備が必要であると考えられます。

■ 知っていて、実際に使っている      ■ 知っているが、使ったことはない      ■ 知らない

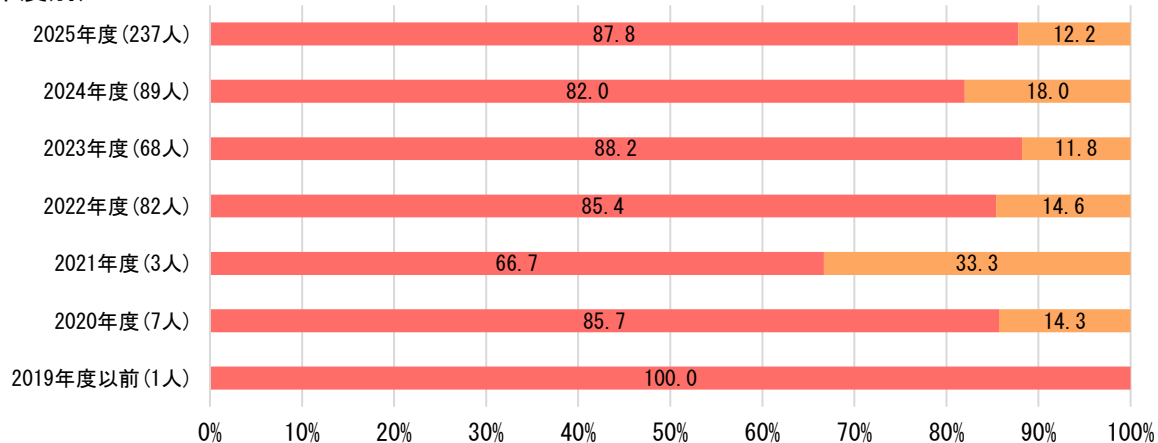
#### 【全体(487人)】



#### (学部別)



#### (入学年度別)



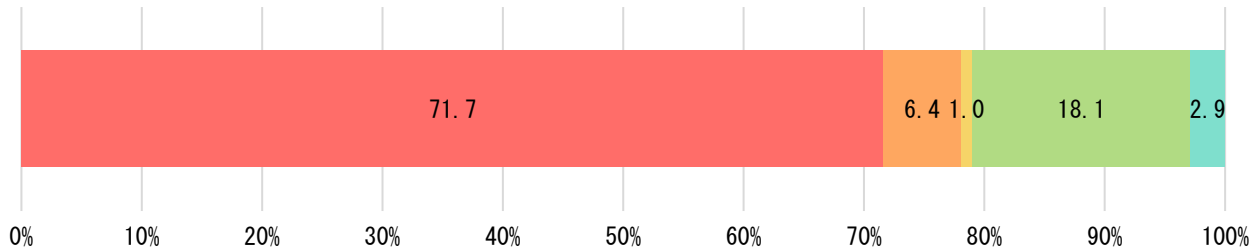
(5) 生成AIの主な用途

問47 生成AIをどのようなことに使っていますか。

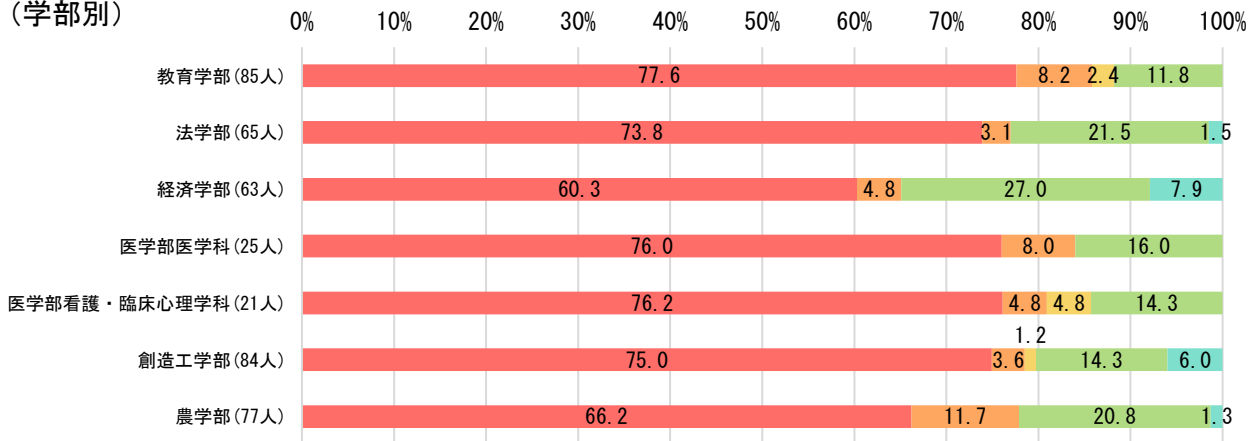
全体で約70%の学生が学業に、約20%が趣味に生成AIを活用していると回答しています。学生生活に生成AIが定着していることが分かります。

■ 学業      ■ 課外学習      ■ アルバイト      ■ 趣味      ■ その他

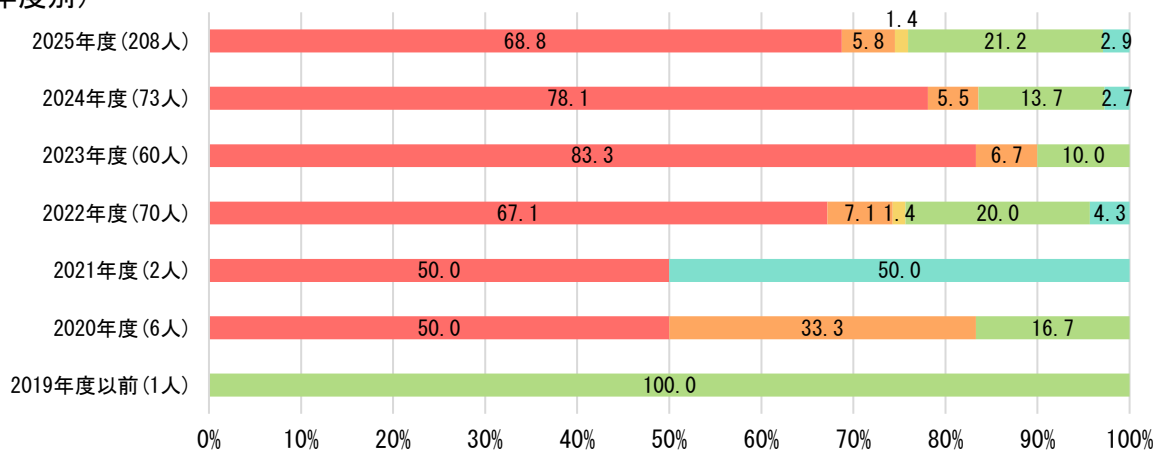
【全体(420人)】



(学部別)



(入学年度別)



問48 問47で、「その他」を選択した方はその内容を記述してください。

教育学部

（ 回答無し ）

法学部

（ ・話し相手 ）

経済学部

（ ・お悩み相談  
・スケジュール作成  
・学生プロジェクト  
・試しに数回使用  
・生活していて思い浮かんだ疑問をきいたり、チャットGPTの使えないところを見て適度なストレスを得る ）

医学部医学科

（ 回答無し ）

医学部看護・臨床心理学科

（ 回答無し ）

創造工学部

（ ・就活、学業  
・使える場面であればなんでも  
・相談相手  
・悩み相談  
・宿題で、問題の意図がわからない時や考え方がわからない時に、答えではなくやり方を教えてもらうようにして質問する ）

農学部

（ ・料理の作り方 ）

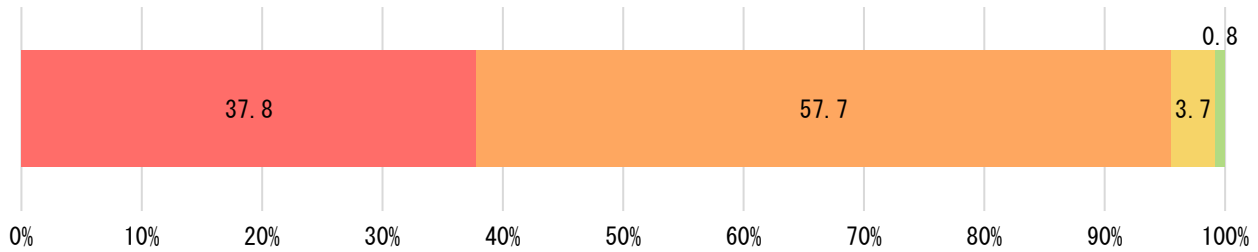
(6) 生成AIの活用について

問49 生成AIを活用することについて、どのように考えますか。

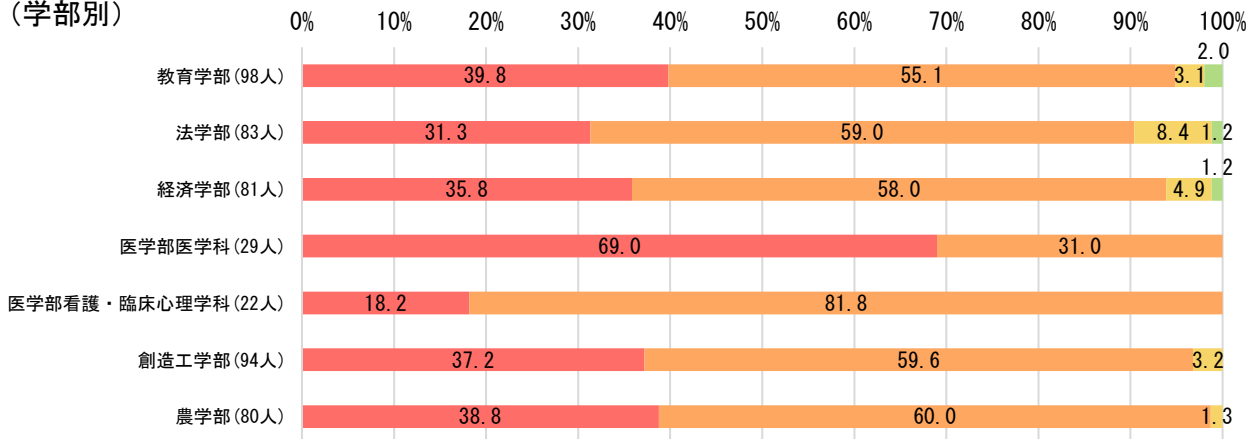
全体で約95%の学生が生成AIを活用すべきと回答していますが、生成AI活用のリスクについても不安を持っていることが分かります。便利なことだけではなく、生成AIを利用することによる問題についても広く周知、できれば低学年のうちを知っておく必要があると思われます。

- 十分に活用すべきである
- 問題（情報漏えい、著作権の侵害など）もあるので、必要な場合に限定して活用すべきである
- あまり活用すべきでない
- わからない

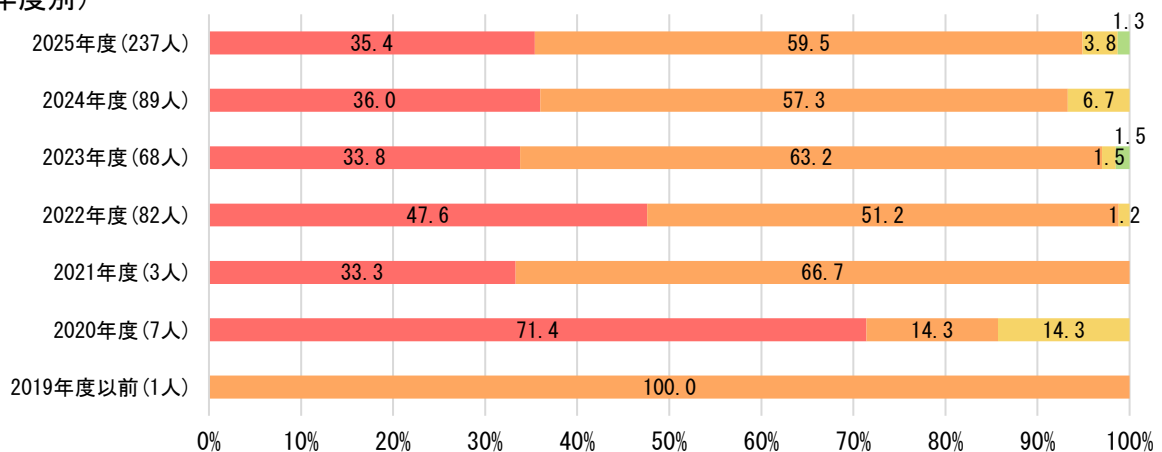
【全体(487人)】



(学部別)



(入学年度別)



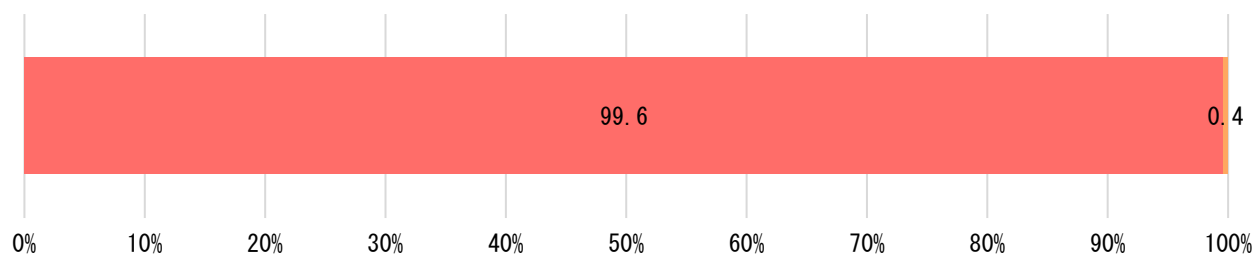
## (7) 闇バイトについて

問50 「闇バイト」という言葉を知っていますか。

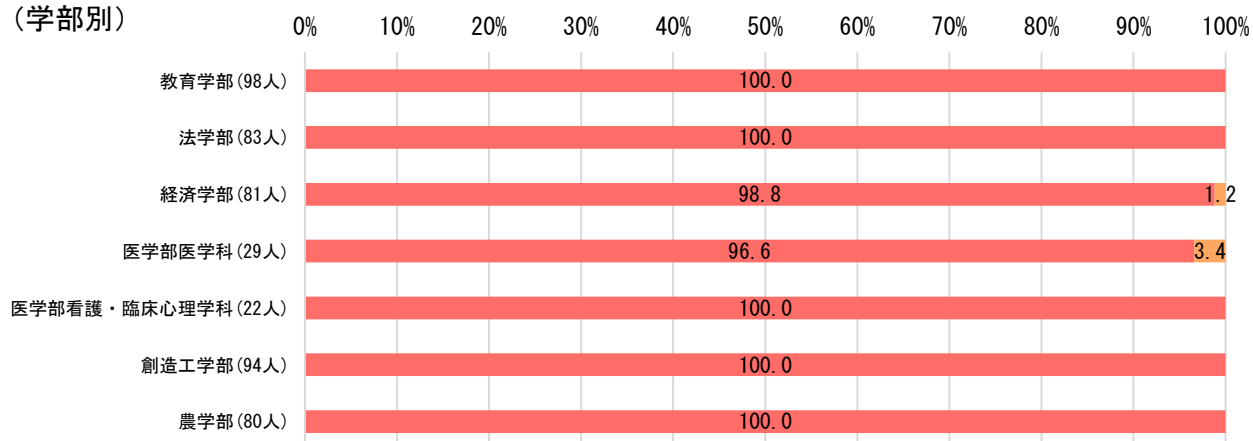
「闇バイト」という言葉について「知っている」が99.6%と大多数を占めています。入学年度別に見ると、入学して年数の浅い学年で「知らない」と回答する割合が、少ないながらも確認できます。入学時やガイダンスにおいて注意喚起を行う必要があるといえます。

■ 知っている                      ■ 知らない

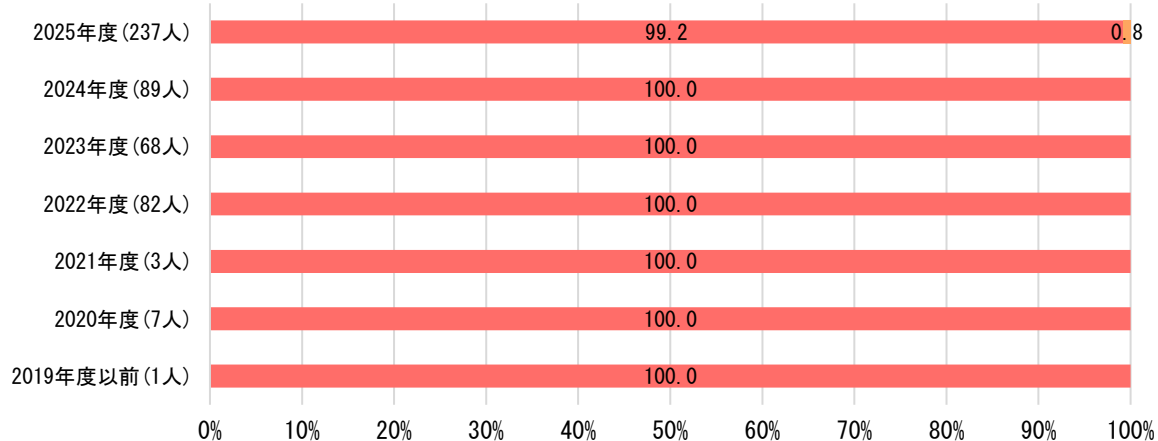
### 【全体(487人)】



### (学部別)



### (入学年度別)

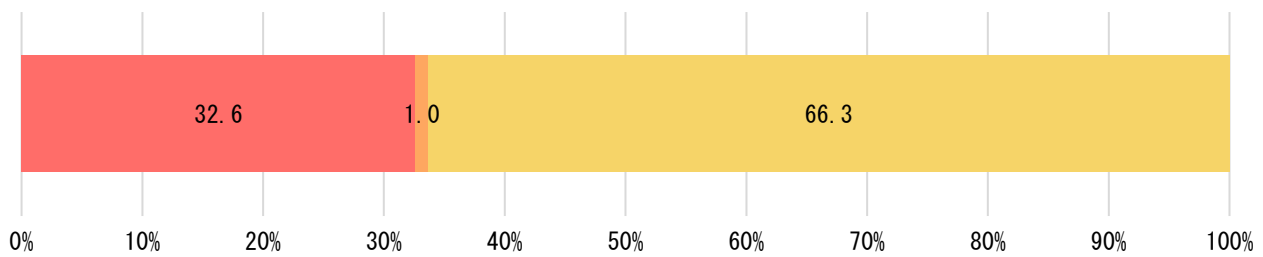


問51 「闇バイト」と思われる怪しい求人内容（簡単に稼げる、高収入、1日で数万円、等）を見たことはありますか。

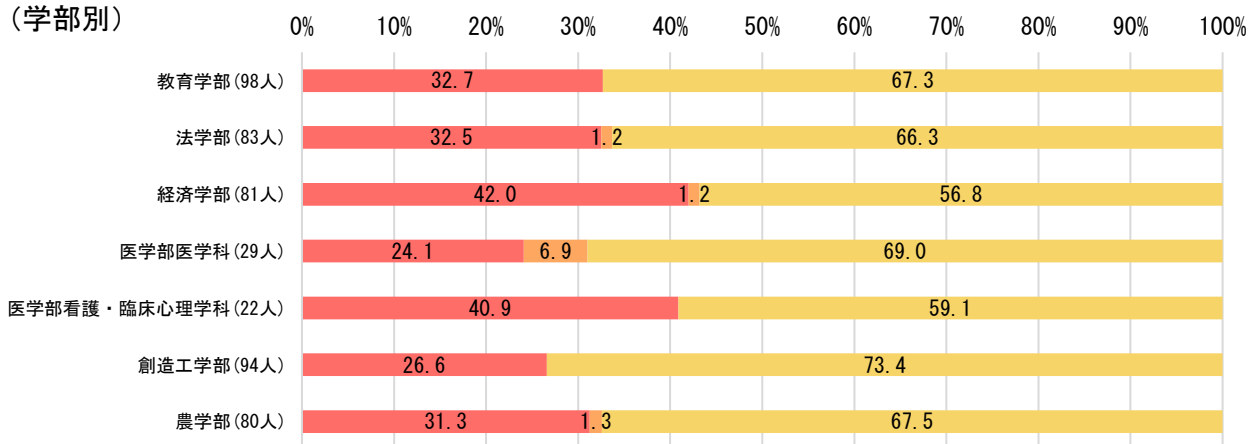
「闇バイト」と思われる怪しい求人内容について「SNS上で見たことがある」32.6%、「街中で見たことがある」1.0%で、「見たことはない」が66.3%となっています。SNSを多用する若者の現状を踏まえると、「闇バイト」の例示や怪しい求人内容について注意喚起をする必要があるといえます。

■ SNS上で見たことがある ■ 街中で見たことがある ■ 見たことはない

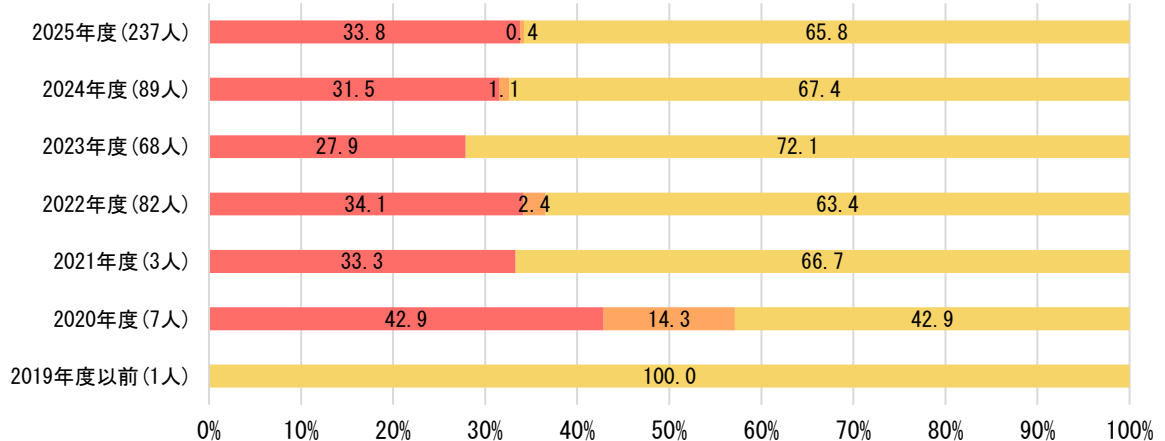
【全体(487人)】



(学部別)



(入学年度別)

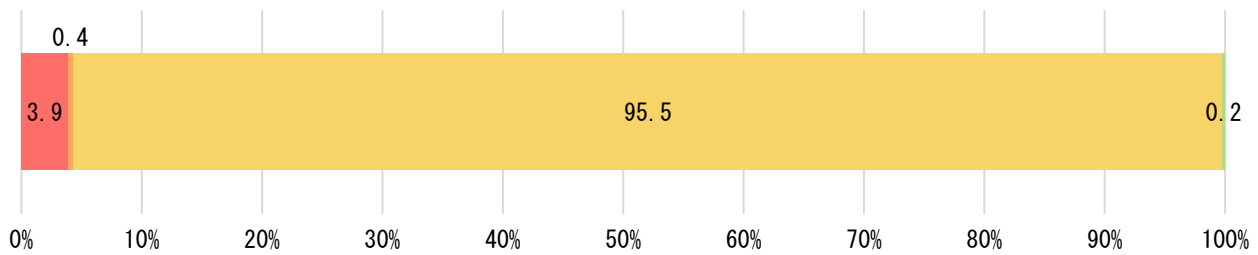


問52 「闇バイト」と思われる怪しい求人について勧誘されたことはありますか。

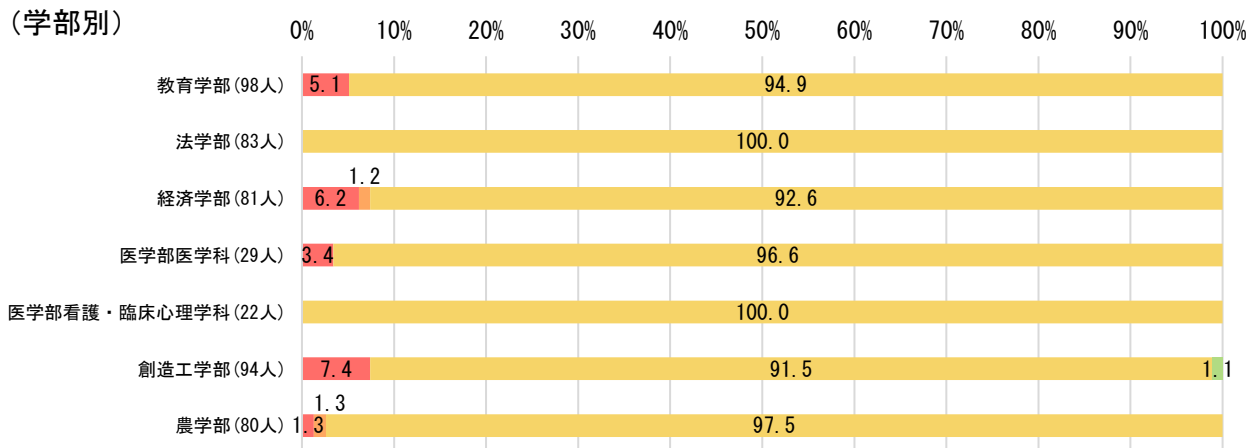
「闇バイト」と思われる怪しい求人について「勧誘されたことはない」が95.5%で大多数を占めますが、「SNS上で勧誘されたことがある」が3.9%、「友人・知人などから勧誘されたことがある」が0.4%と、少ないながらも「闇バイト」の危険にさらされる経験をしている学生がいます。万が一勧誘された場合の対処方法（断り方、相談窓口等）を周知する必要があるといえます。

- SNS上で勧誘されたことがある
- 友人・知人などから勧誘されたことがある
- 勧誘されたことはない
- その他

【全体(487人)】



(学部別)



(入学年度別)



問53 問52で、「その他」を選択した方はその内容を記述してください。

教育学部

[ 回答無し ]

法学部

[ 回答無し ]

経済学部

[ 回答無し ]

医学部医学科

[ 回答無し ]

医学部看護・臨床心理学科

[ 回答無し ]

創造工学部

[ ・YouTubeの動画間の広告で流れてくる ]

農学部

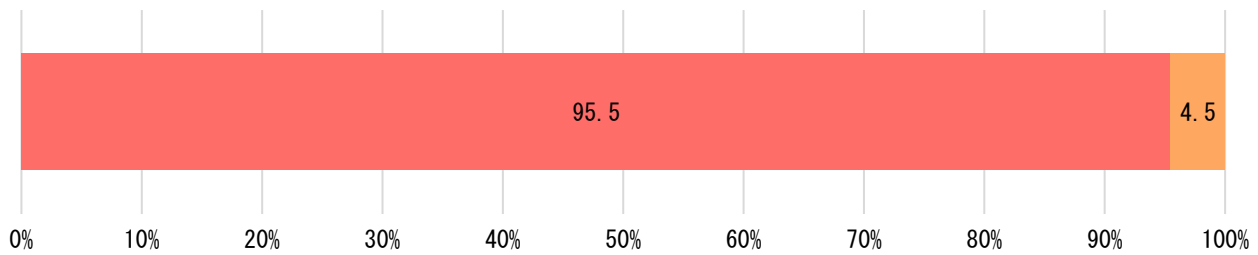
[ 回答無し ]

問54 「闇バイト」に勧誘された時、どのように対処しましたか。

「闇バイト」に勧誘された時、「無視した」が95.5%と多数を占め、「友人・先輩や家族に相談した」が4.5%となっています。「大学に相談した」は0%であることから、学内の相談窓口の認知度が低い可能性が考えられます。友人・先輩から相談される場合の対処方法、学内の相談窓口について周知する必要があるといえます。

■ 無視した ■ 友人・先輩や家族に相談した ■ 大学に相談した ■ 警察など、公的専門機関に相談した

【全体(22人)】



(学部別)



(入学年度別)

